

鍛冶屋地区（四季の郷、オレンジタウン）の 地域公共交通に関するアンケート結果

【Ⅰ アンケート概要】

1 目的

鍛冶屋地区の公共交通のニーズ・予約型乗合い交通「ゆたぼん号」の認知度を把握するもの。

2 調査方法

鍛冶屋地区（四季の郷、オレンジタウン）の居所へアンケートをポスティングして配布し、記入いただいたアンケート用紙は、投函(切手不要)して役場宛に郵送します。
なお、回答は無記名回答です。

3 調査内容

- ・ご回答者自身のことについて
- ・普段の外出時の移動手段などについて
- ・外出時の困難度について
- ・予約型乗合い交通「ゆたぼん号」について
- ・湯河原町の地域公共交通について

4 調査期間

令和4年11月25日（金）～12月16日（金）

※ただし、締め切りは、令和4年12月20日（火）着分までとする。

【Ⅱ 回収状況】

- ・回収率 36.2% （64件／177世帯）

【Ⅲ 調査結果概要】

今回のアンケートは、無作為抽出ではなく、鍛冶屋地区（四季の郷、オレンジタウン）の全戸 177 戸にポスティングして配布した。全戸配布することで、対象地区の公共交通への関心度を測る指標として重要な要素となる回収率は、64 件の 36.2%と約 3 分の 1 にとどまった。

全回答のうち、60 歳以上の年齢層からの回答が 8 割を超えたことから、公共交通を必要としがちな高齢者を中心に、鍛冶屋地区の地域公共交通に関心があると言える。

また、日常的に自動車やバイクを運転すると回答のあった割合は 73%であるが、そのうち 3 割が今後免許返納を考えていると回答しており、今後の自身の移動手段として公共交通に関心がある考えられる。

外出をする頻度は、回答者の 92%が「ほぼ毎日」または「週 2～3 日」と、高い頻度で外出していることを示しており、外出の目的は「買い物」または「通勤」が上位 2 項目で 86%を占め、次いで「医療機関」、「飲食・趣味」が目的であった。

外出時の移動手段は、「自家用車」が 4 割で、次いで「徒歩でバス停まで行きバス」での移動が 2 割であった。

外出時の困難度については、80%が「困難ではない」と回答し、「多少困難はあるが、一人で外出可能」と回答した割合と合わせると、99%が一人で外出可能と回答している。

一方で、外出時の移動手段には、9%が「困っている」、25%が「やや困っている」と約 3 割強が「困っている」と回答があり、一人で外出が可能と回答をした中でも、移動手段に困っている方がいることが分かる。

予約型乗合い交通「ゆたぼん号」（以下「ゆたぼん号」という）を知っているが利用したことがない方の利用したことがない理由について、「電話予約が面倒」「平日で時間が指定されている」の回答が 37%である一方で、「外出に不便を感じない」という回答が 26%という結果となった。

なお、今後、ゆたぼん号を利用したいかについて、「利用したい」または「免許を返納したら利用したい」という方が約 7 割を占め、長期的に見て利用を考える方が多くいることが分かった。

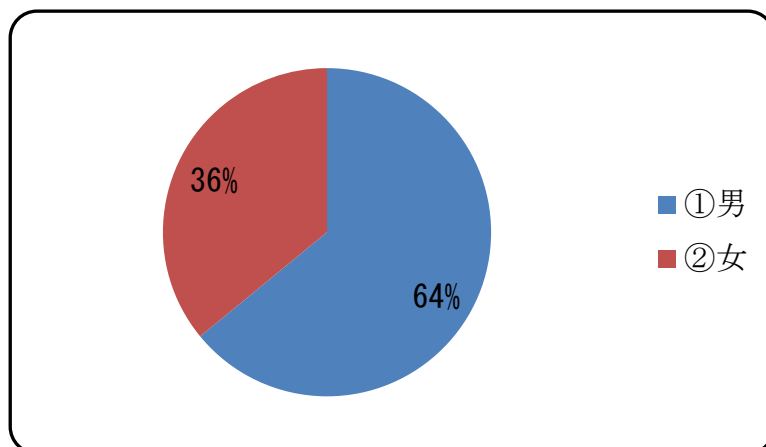
現在、「ゆたぼん号」鍛冶屋エリアでは利用者が少ない状況が続いているが、長期的に見た結果、利用する方が増える可能性がある一方、他エリアと比べ、路線バスの利用者が多く存在し、民間バスの運行便数の減についての意見が多くあったことから、交通事業者とも協力しながら、将来にわたり持続可能な取組を検討していく必要がある。

【Ⅳ 集計結果】

問 1 ご回答者自身のことについてお尋ねします。

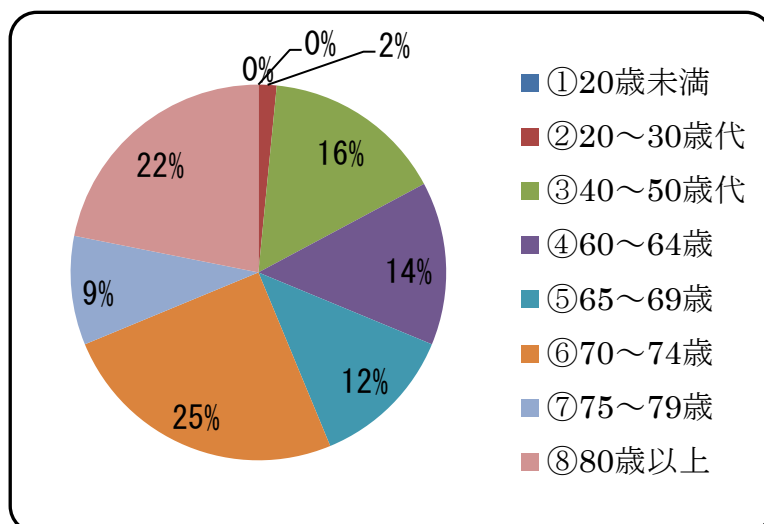
(1) 性別を教えてください。

項目	回答件数
① 男性	4 1
② 女性	2 3
計	6 4



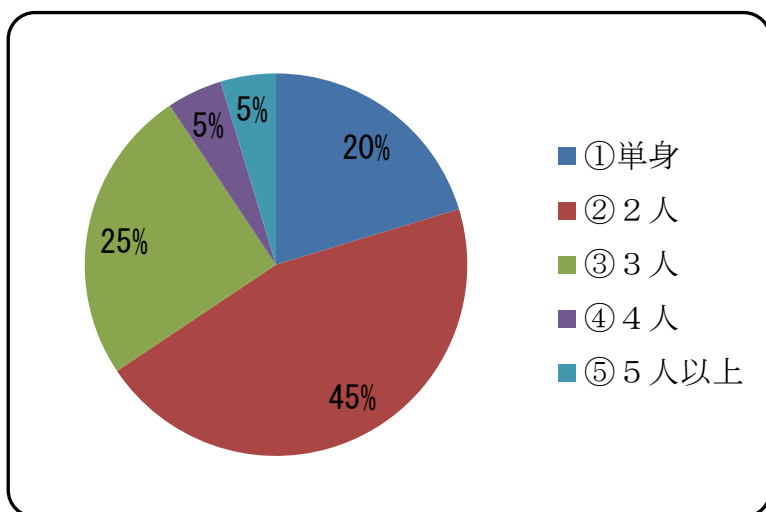
(2) 年齢を教えてください。

項目	回答件数
① 20 歳未満	0
② 20～30 歳代	1
③ 40～50 歳代	1 0
④ 60～64 歳	9
⑤ 65～69 歳	8
⑥ 70～74 歳	1 6
⑦ 75～79 歳	6
⑧ 80 歳以上	1 4
計	6 4



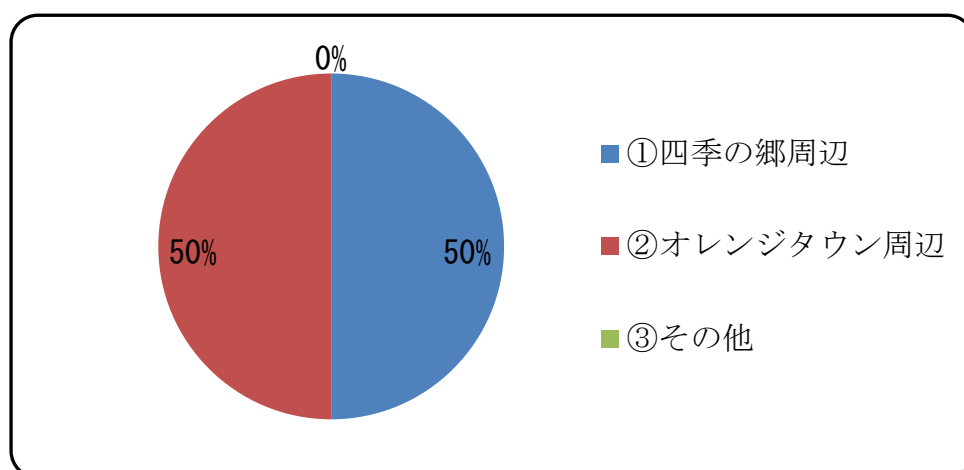
(3) 世帯人数を教えてください。

項目	回答件数
① 単身	1 3
② 2 人	2 9
③ 3 人	1 6
④ 4 人	3
⑤ 5 人以上	3
計	6 4



(4) お住まいの地域はどこですか。

項目	回答件数	【参考】問3(2) 外出時における移動手段の困難度			
		困る	やや困る	困っていない	未記入
① 四季の郷周辺	3 2	3	7	2 3	0
② オレンジタウン周辺	3 2	3	9	1 8	1
③ その他	0	0	0	0	0
計	6 4	6	1 6	4 1	1

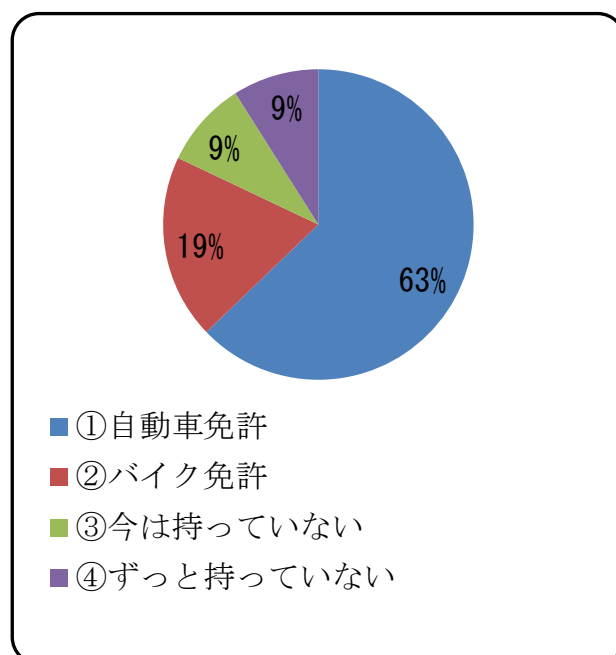


○結果・考察等

- ・アンケートを実施した「①四季の郷周辺」と「②オレンジタウン周辺」で同数の回答があった。
- ・外出時における移動手段の困難度について、どちらの地域も「困る」、「やや困る」の回答数が3割程度あった。

(5) 運転免許証を持っていますか。(複数回答)

項目	回答件数
① 自動車の運転免許証	4 9
② バイクの運転免許証	1 5
③ 以前は持っていたが今は持っていない	7
④ ずっと持っていない	7
計	7 8



○結果・考察等

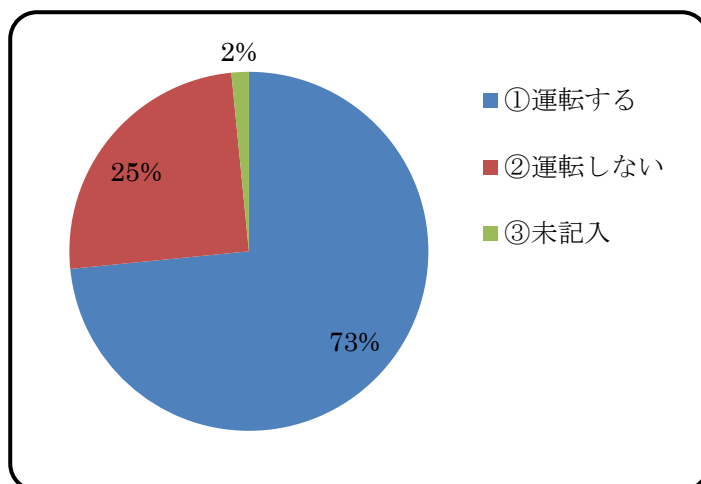
- ・8割以上の方が自動車又はバイクの運転免許証を持っているという結果であった。

(6) 日常、自動車またはバイクを運転しますか。

項目	回答件数	【参考】問3(2) 外出時における移動手段の困難度			
		困る	やや困る	困っていない	未記入
① 運転する	47	1	7	38	1
② 運転しない	16	5	9	2	0
③ 未記入	1	0	0	1	0
計	64	6	16	41	1

○結果・考察等

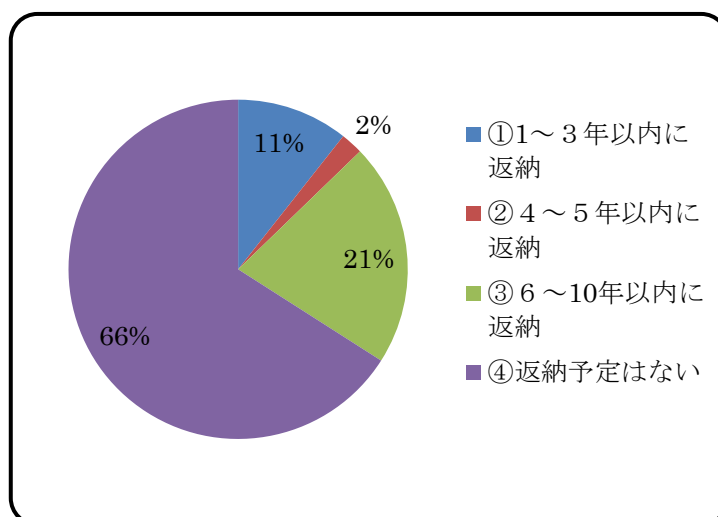
・「②運転しない」の回答のうち約9割が、外出時における移動手段の困難度が「困る」、「やや困る」と回答し、日常、自動車またはバイクを運転しない人にとっては、移動が困難であることがわかった。



(6-1) 免許返納を考えていますか。

※(6)で「①運転する」と選択した方のみ回答

項目	回答件数
① 1～3年以内に返納	5
② 4～5年以内に返納	1
③ 6～10年以内に返納	10
④ 返納予定はない	31
計	47



○結果・考察等

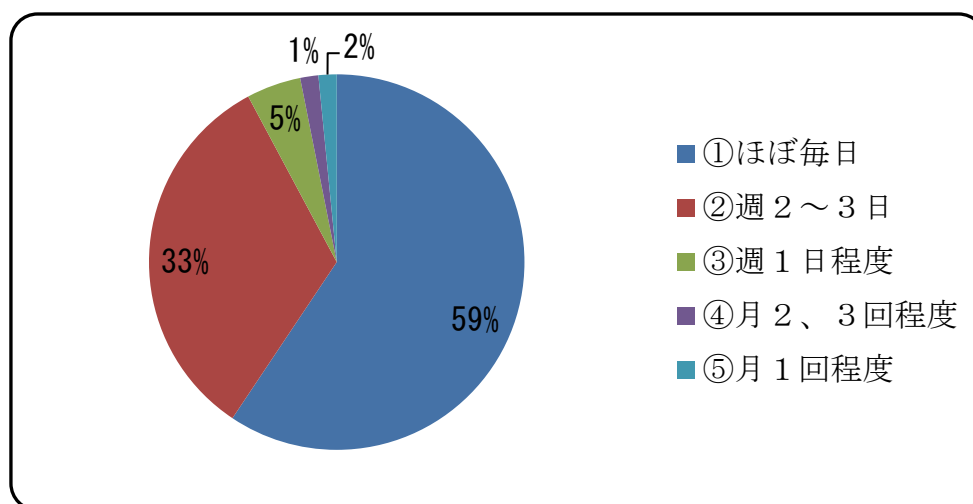
- ・全回答の約7割の47件が自動車またはバイクを「①運転する」と回答し、その中で免許返納を「①1～3年以内に返納」または「②4～5年以内に返納」と回答があったのは6件(約13%)であった。
- ・返納を考えていると回答した人の年齢と返納予定時期を計算すると70代以降返納を考えている人が多いことが分かった。

問2 普段の外出時の移動手段などについてお尋ねします。

(1) 出かける頻度と主な目的を教えてください。

ア 頻度

項目	回答件数	【参考】問3(2) 外出時における移動手段の困難度			
		困る	やや困る	困っていない	未記入
① ほぼ毎日	38	4	1	33	0
② 週2～3日	21	1	12	7	1
③ 週1日程度	3	1	1	1	0
④ 月2、3回程度	1	0	1	0	0
⑤ 月1回程度	1	0	1	0	0
計	64	6	16	41	1



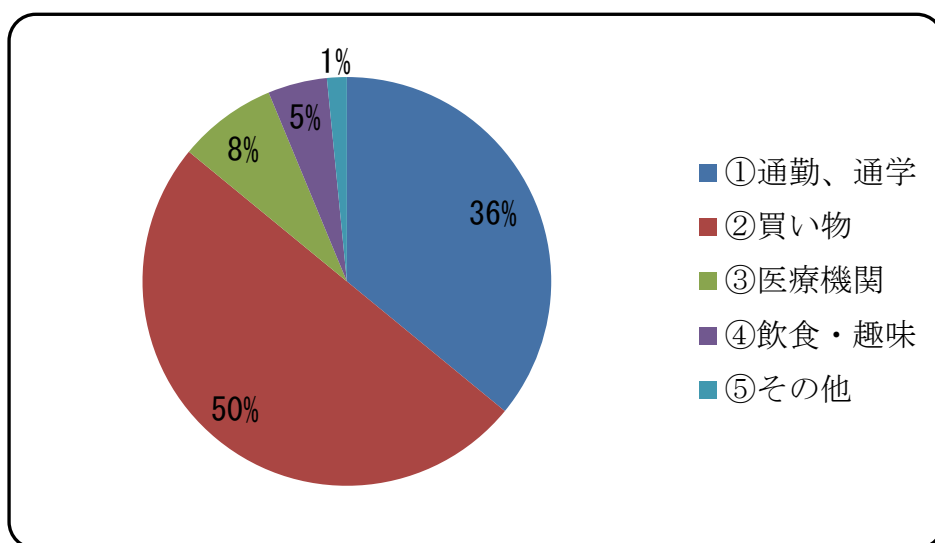
○結果・考察等

- ・ 出かける頻度は、回答者の約6割の38件が「①ほぼ毎日」と、約3割の21件が「②週2～3日」となり、高い頻度で外出していることが分かる。
- ・ 外出時の移動手段で「困る」または「やや困る」と回答した22件の中で、「①ほぼ毎日」または「②週2～3日」外出していると回答した件数は18件で約8割であった。外出時の移動手段に困難を感じながらも、半数以上の割合の方が、高い頻度で外出していることが伺える。

イ 主な目的

項目	回答件数	【参考】問3(2) 外出時における移動手段の困難度			
		困る	やや困る	困っていない	未記入
① 通勤、通学	23	1	0	22	0
② 買い物	32	4	11	17	0
③ 医療機関	5	1	3	0	1
④ 飲食・趣味活動	3	0	2	1	0
⑤ その他	1	0	0	1	0
計	64	6	16	41	1

※⑤その他：仕事

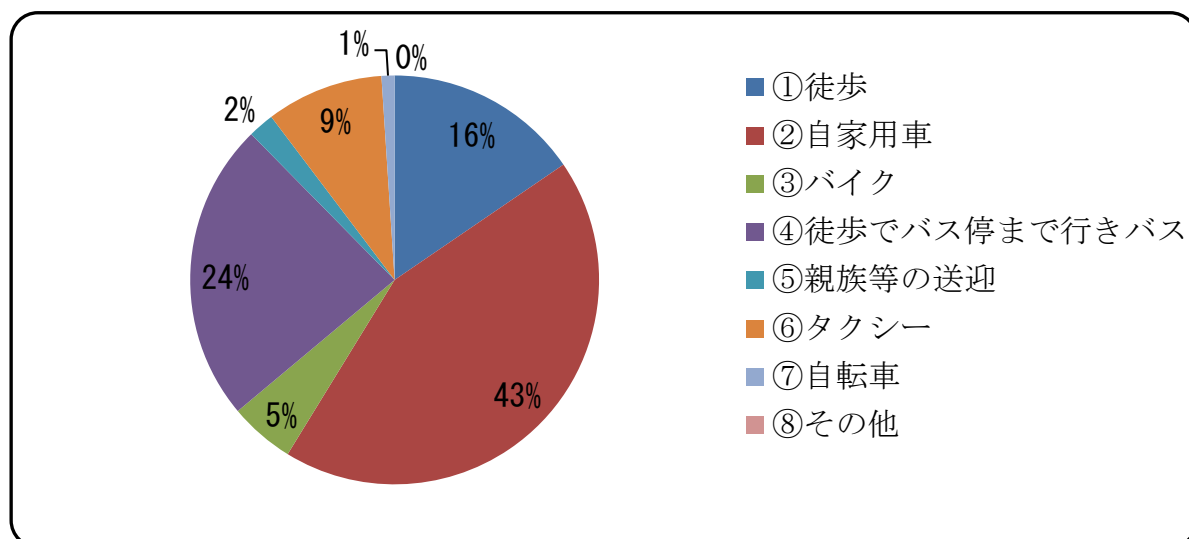


○結果・考察等

- ・外出の主な目的は、回答者の半数の32件が「②買い物」と回答し、次いで約4割の23件の「①通勤・通学」となり、全体の8割以上であった。

(2) 外出時の主な移動手段を教えてください。(複数回答)

項目	回答件数	【参考】問1(4)お住まいの地域	
		四季の郷周辺	オレンジタウン周辺
① 徒歩	15	6	9
② 自家用車	42	21	21
③ バイク	5	2	3
④ 徒歩でバス停まで行き バス	23	12	11
⑤ 親族等の送迎	2	1	1
⑥ タクシー	9	5	4
⑦ 自転車	1	1	0
⑧ その他	0	0	0
計	97	48	49



○結果・考察等

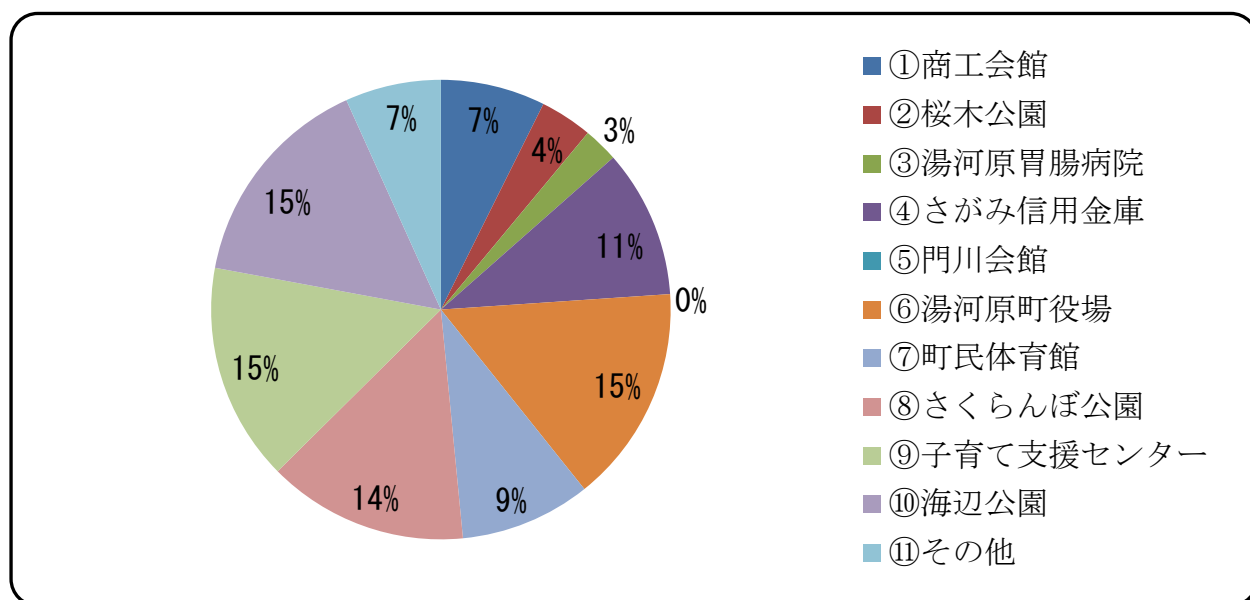
- ・「②自家用車」が約4割で最多となり、次いで「④徒歩でバス停まで行きバス」が2割強となった。問5でのご意見についてもバスに関するものが多く、アンケートを実施した地域でバスの利用が多くあることが分かった。

(3) 町内でよく外出するエリアを教えてください。(複数回答)

項目	回答件数	【参考】問1(4)お住まいの地域	
		四季の郷周辺	オレンジタウン周辺
① 商工会館	12	7	5
② 桜木公園	6	3	3
③ 湯河原胃腸病院	4	2	2
④ さがみ信用金庫	17	6	11
⑤ 門川会館	0	0	0
⑥ 湯河原町役場	25	12	13
⑦ 町民体育館	15	6	9
⑧ さくらんぼ公園	23	12	11
⑨ 子育て支援センター	25	17	8
⑩ 海辺公園	25	16	9
⑪ ①～⑩の周辺エリア以外	11	4	7
計	163	85	78

※⑪ ①～⑩の周辺エリア以外：

湯河原駅	エスポットモール	マックスバリュ	A コープ
小田原百貨店	図書館	総合運動公園	海浜公園
病院	パーマ屋	郵便局	セブンイレブン鍛冶屋店
ウェルシア土肥店	パッキーボウル付近		



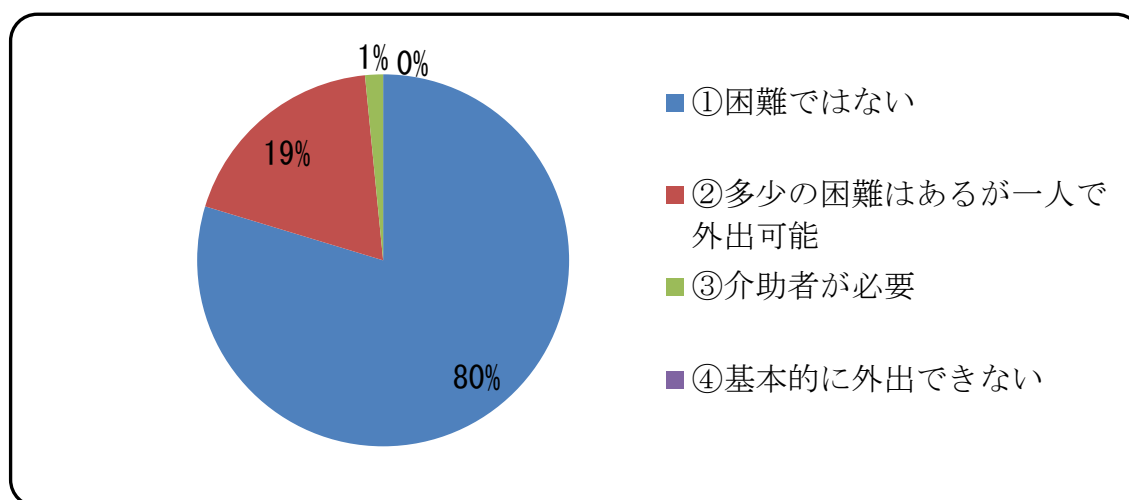
○結果・考察等

- ・ゆたぼん号の目的地エリアの乗降場所のうち、「⑤門川会館」以外の全てで回答があったが、駅より先の「②桜木公園」、「③湯河原胃腸病院」エリアへの外出が少ないことが分かった。
- ・「⑥湯河原町役場」や近くに商業施設がある「⑧さくらんぼ公園」、「⑨子育て支援センター」、「⑩海辺公園」の回答が多くあった。

問3 外出時の困難度についてお尋ねします。

(1) ご自身で外出するための困難度はどれですか。

項目	回答 件数	【参考】問2(2) 外出時の主な移動手段(複数回答)							
		徒歩	自家用 車	バイク	徒歩でバ ス停まで 行きバス	親族等 の送迎	タク シー	自転 車	その 他
① 困難ではない	51	11	37	5	16	1	3	1	0
② 多少困難はあるが、一人で外出可能	12	4	5	0	7	1	6	0	0
② 介助者が必要	1	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 基本的に外出できない	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	64	15	42	5	23	2	9	1	0

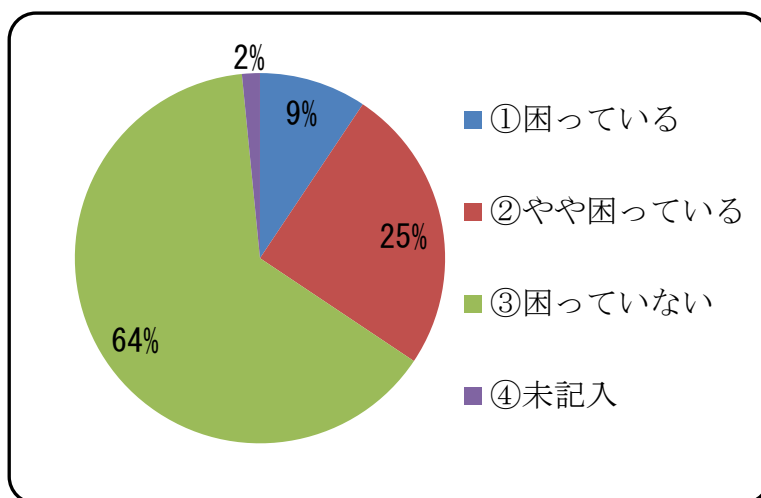


○結果・考察等

- ・回答者のほとんどが自身で外出することが「①困難ではない」または「②多少の困難はあるが、一人で外出が可能」と、一人での外出が可能であるとの結果であった。
- ・外出時の移動手段は、「①困難ではない」と回答した中では、「自家用車」が最多で、次いで「徒歩でバス停まで行きバス」の順となった。また、「②多少の困難はあるが、一人で外出が可能」と回答した中では、「徒歩でバス停まで行きバス」が最多ではあるものの、「徒歩」、「自家用車」、「タクシー」がほぼ同数であった。

(2) 駅や買い物、通院などの外出時に移動手段で困っていますか。

項目	回答件数
① 困っている	6
② やや困っている	16
③ 困っていない	41
④ 未記入	1
計	64



○結果・考察等

・外出時の移動手段は、「③困っていない」が約6割の41件と最多になり、次いで約3割の16件で「②やや困っている」となった。

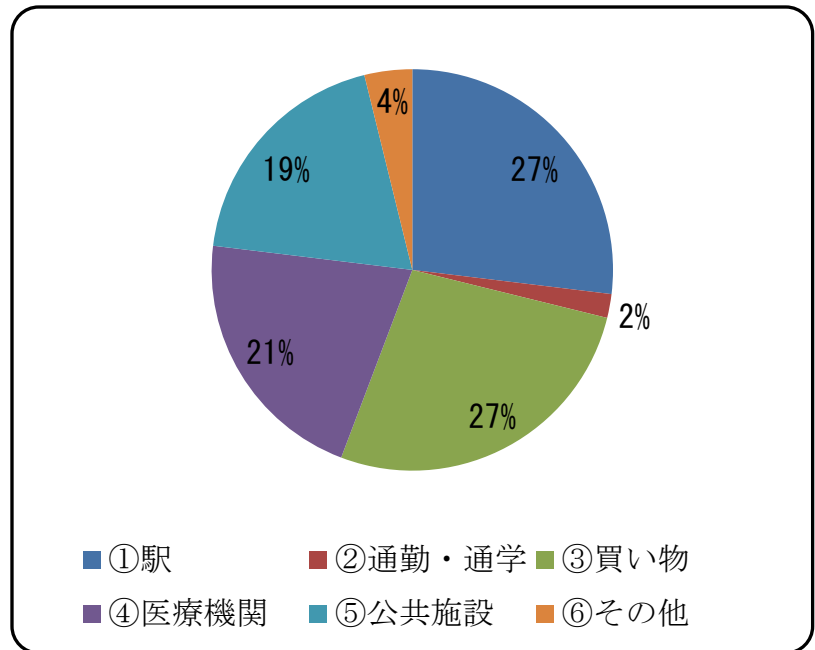
(2-1) どこへ行くときに困りますか。(複数回答)

※(2)で「①困っている」「②やや困っている」と選択した方のみ回答

項目	回答件数	具体的名称（店舗名や名称等）
① 駅	14	
② 通勤・通学	1	
③ 買い物	14	エスポットモール、マックスバリュ、Aコープ、ファイズ、小田原百貨店、ハンディホームセンター、ハック、クリエイト、セブンイレブン鍛冶屋店、コンビニ
④ 医療機関	11	JCHO 湯河原病院、湯河原胃腸病院、内藤皮ふ科、くりはら眼科、YK いわさきクリニック、山口外科委員、川越内科クリニック、おはな歯科クリニック、ゆがわら眼科医院、駅周辺の病院、歯医者、国際医療福祉大学熱海病院、静岡がんセンター
⑤ 公共施設	10	役場、郵便局、図書館、独歩の湯、城堀会館、湯河原駅
⑥ その他	2	銀行、バスがない時の時間で動きたいとき
計	52	

○結果・考察等

- ・「①駅」と「③買い物」に行く時に困っているという回答が共に約3割で最多であった。次いで、「④医療機関」、「⑤公共施設」の回答が多く共に約2割の回答があった。



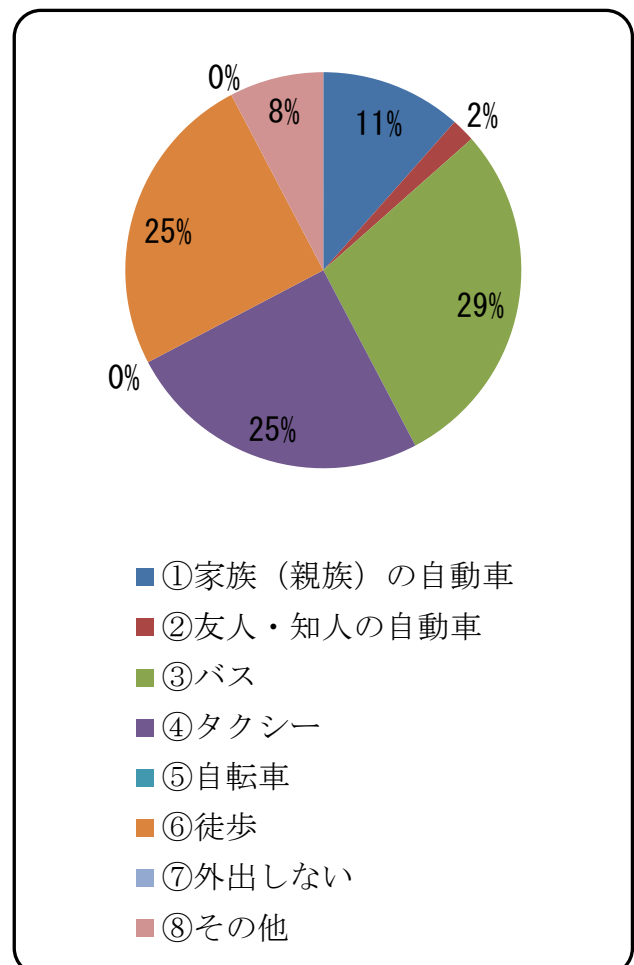
(2-2) 困った時の移動はどうしていますか。(複数回答)

※(2)で「①困っている」「②やや困っている」と選択した方のみ回答

項目	回答件数
① 家族（親族）の自動車	6
② 友人・知人の自動車	1
③ バス	15
④ タクシー	13
⑤ 自転車	0
⑥ 徒歩	13
⑦ 外出しない	0
⑧ その他	4
計	52

※⑧その他：

本数が少なくなって困っている。
今のところ自家用車で。
どこに行くにしても下り登りの高低差が大きいので、下りはなんとか歩いて目的地まで行けても、登りは辛い。昔のように定期的にバスがとまってくれるのが時間的にもやりくり出来てありがたい。



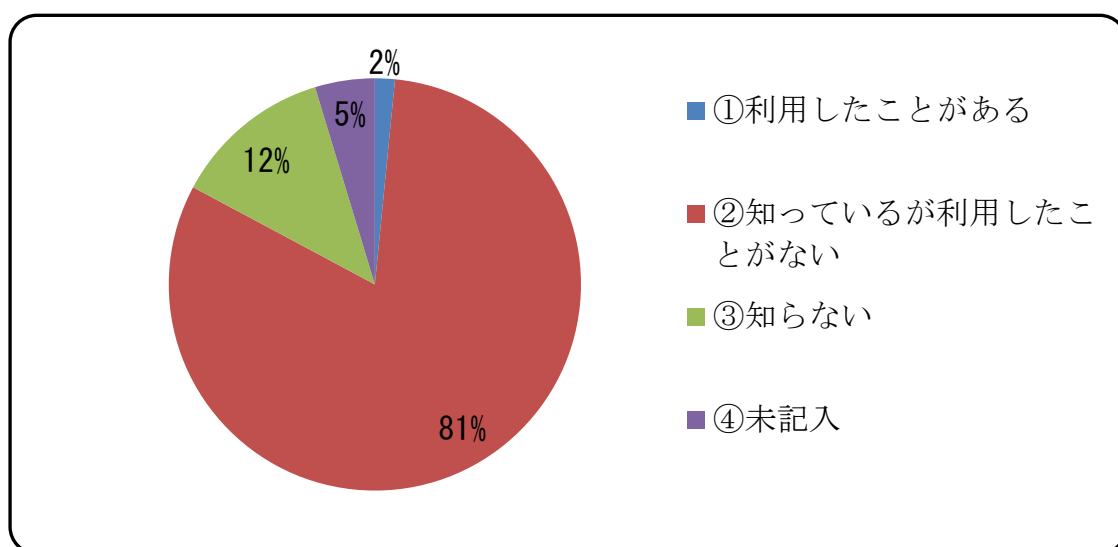
○結果・考察等

- ・困った際の外出時の移動手段として、「③バス」、「④タクシー」、「⑥徒歩」がほぼ同数の回答があり、全体の約8割を占める結果となった。

問4 予約型乗合い交通「ゆたぽん号」についてお尋ねします。

(1) 予約型乗合い交通「ゆたぽん号」についてご自身の当てはまるものはどれですか。

項目	回答 件数	【参考】問3(2) 外出時における移動手段の困難度			
		困る	やや困る	困っていない	未記入
① 利用したことがある	1	0	0	1	0
② 知っているが利用したことがない	52	6	13	33	0
③ 知らない	8	0	1	7	0
④ 未記入	3	0	2	0	1
計	64	6	16	41	1



(1-1) 知っているが利用したことがない理由として当てはまるものはどれですか。
(複数回答)

※(1)で「2. 知っているが利用したことがない」と選択した方のみ回答

項目	回答 件数	【参考】問3(2) 外出時における移動手段の困難度			
		困る	やや困る	困っていない	未記入
① 利用方法がわからない	6	0	2	4	0
② 電話予約が面倒	19	4	6	9	0
③ 運賃が高い	11	3	3	5	0
④ 運行が平日の決められた時間に限られている(休日の運行がない)	19	4	6	9	0
⑤ 乗車場所が遠いなど不便	5	2	3	0	0

⑥ 目的地エリアに行きたい場所がない	5	2	1	2	0
⑦ 乗合いをすると乗車時間が長くなる	7	1	5	1	0
⑧ 外出に不便を感じていない（現時点で必要がない）	27	0	3	24	0
⑨ 外出しない	0	0	0	0	0
⑩その他	5	1	1	3	0
計	104	17	30	57	0

※⑩その他：

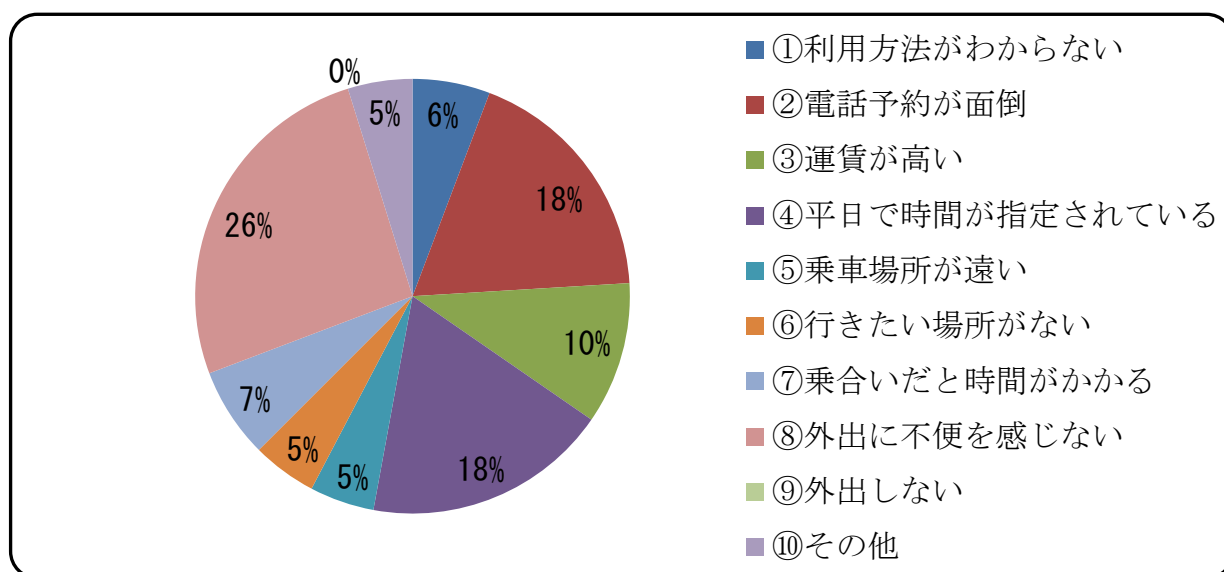
きめ細かさがほしい。

自家用車で外出できる。

今はまだ車の運転ができるので。

本数がない、時間（電車の）が合わない。

便数が少なすぎる。



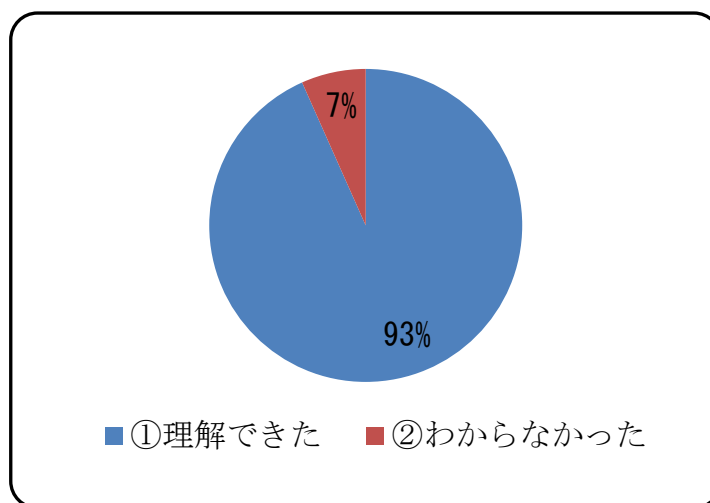
○結果・考察等

- ・知っているが利用したことがない人の理由として、「⑧外出に不便を感じない」と回答が最多であった。
- ・「②電話予約が面倒」、「④平日で時間が指定されている」の回答は共に約3割で、その半数が外出時の移動手段で「困る」または「やや困る」と回答していた。

(1-2) 同封のチラシで利用方法が理解できましたか。

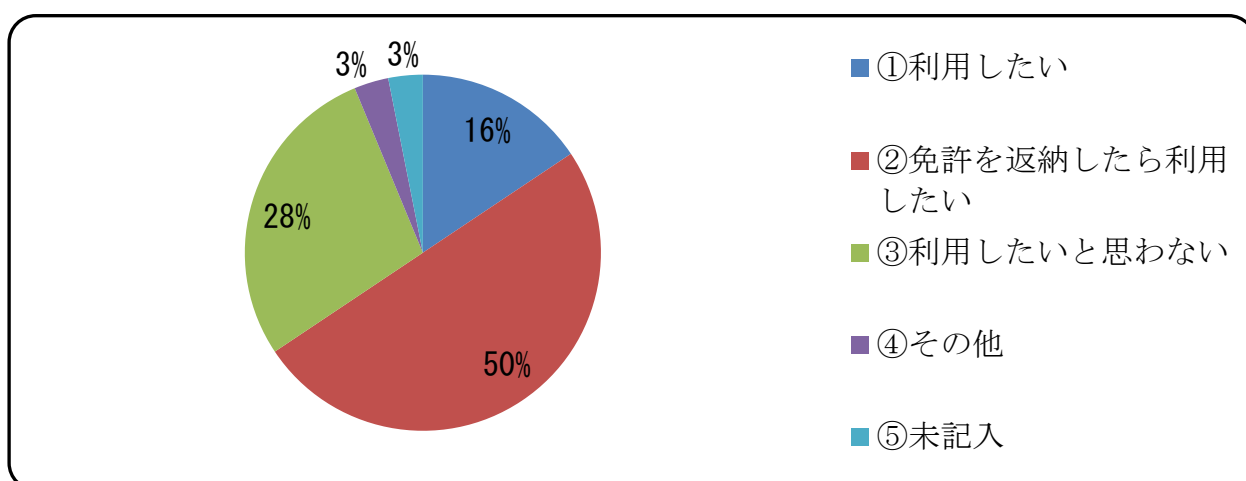
※(1)で「3. 知らない」と選択した方のみ回答

項目	回答件数
① 理解できた	14
② わからなかった	1
計	15



(2) 今後、ゆたぼん号を利用したいと思いますか。

項目	回答件数	【参考】問3(2) 外出時における移動手段の困難度			
		困る	やや困る	困っていない	未記入
① 利用したい	10	2	4	4	0
② 免許を返納したら利用したい	32	0	2	30	0
③ 利用したいと思わない	18	4	9	5	0
④ その他	2	0	1	1	0
⑤ 未記入	2	0	0	1	1
計	64	6	16	41	1



○結果・考察等

- ・半数が「②免許を返納したら利用したい」と回答しており、外出時の移動手段で「困っていない」と回答した人の約8割は、「②免許を返納したら利用したい」と回答したことから、長期的に見て「ゆたぼん号」の利用者が増加する可能性が考えられる。

(2-1) 利用したいと思わない理由またはどのような公共交通ならば利用したいと思うか記入してください。

※ (2) で「3. 利用したいと思わない」と選択した方のみ回答

近くにバス停がある為、本数が少ないが決まった時間知ることができる。
ゆたぼん号よりも巡回型バスを走らせてほしい。料金も低額で。
予約が面倒。
空いていても乗れないので融通が効かない。
400 円は高いと思います。
どうせやるならみんなが利用しやすいものにしてください。
見知らぬ方との乗車は自由時間がもったいないので（一人の行動が良いので）まず乗りません。
時間が限定されているので合わない。
目的地エリアの拡大・運賃の値下げ・ダイヤ増加が改善されれば利用したい。
予約が面倒。前から外出が予定している場合ばかりではない。
タクシーと同様のサービスがあれば利用したい。
乗り降り時 1 時間前の予約と止まるエリアが決められていること。指定できなければ駅の中心にしては…
今のところバスと徒歩で大丈夫なので足が悪くなったら利用を考えるとと思う。
バスならば乗る。
不便だから買い物の荷物を持ってくれる人がいない。
自家用車で外出するため必要ない。
タクシーの運転手の不平話を車の中で話をきくがいや。一人でタクシーを利用した時の話です。
パンフレットがよく理解できない。
エリア内だけの運行は全く利用のチャンスなし。
目的地エリアは、時間の予測不可で余程余裕をみないと難しい。帰路使いたいときの時間は？一度使ってみたらわかるのかな。
予約制である、運賃がバスより高い、本数が少なすぎる。以上良い点は何もありません。（休日運休も含め、使い勝手が悪すぎる）なおかつ、コロナである今、他人との 4 人乗りは非常に不安。JR の時間接続も悪い。
コミュニティバスの経路を見直してもらいたい。
乗合いで気をつかうのがいやです。バスがせめて病院に行く時間（午前 9 ～10 時）にあつたらと思います。
利用する時間帯のものがいい（いきたい時間のものがいい）。
買い物カートがのらない。
運行時間が限定されている。

タクシーで自由に好きな時間帯に目的地にいけるように 500 円程度町で負担し、あとは自己負担とする。
現在の「ゆたぼん号」の乗降ポイントは、急坂の途中にあり。そこから自宅までの急坂を上らなければならない、高齢者にとってきびしいです。
ポイントを増やしてほしい。現在運行されているコミュニティバスは運賃も安く、ありがたく利用させてもらっています。ありがとうございます。
今後「ゆたぼん号」もいろいろ改善されれば利用したいと思います。

湯河原町の地域公共交通についてご意見・ご要望（自由記入）

（交通施策に関するもの 2 件）

むしろタクシー利用券（例えば 1,000 円補助券）の配布がメリット（経費の削減にも）があるのではないのでしょうか。人口がもっと減った場合は別に考えたと思います。	75～79 歳
終点から家まで歩くことができない。仕方ないのでタクシーを利用するがお金がかかりすぎて辛い。	80 歳以上

（将来に関するもの 2 件）

今は必要ないが（ゆたぼん号）、75 歳くらいになったら免許を返納して、利用できたらと思っていた。ありがたいものできてよかったと思っていました。	40～50 歳代
免許を返納した場合、生活がかなりしにくくなるのが不安です。ゆたぼん＋コミュニティバスをお願いします。	70～74 歳

（地域性に関するもの 4 件）

坂道がないと歩くことができる又は歩道は車道よりそまつになっている。	40～50 歳代
道路標示（センターライン等）が見えづらく大変危険です。速やかに修復してください。	70～74 歳
新崎停留所に前は木のイスが置いてあってバスを待つ時に助かっていたのに今は無くなってしまった。山崎の停留所にはあるのになんで無いのか。	65～69 歳
21 時をすぎると湯河原駅からの移動がタクシーしかない（高い）。	40～50 歳代

（ゆたぼん号に関するもの 4 件）

ゆたぼん号利用したことはありませんが、少し運賃が高いように思います。きっと利用される方は、高齢の方が多いと思うのですが、もう少し安くしないと利用しにくいのではないのでしょうか。	40～50 歳代
ゆたぼん号が運行開始してから 4 年目に入ったと思います。奥湯河原（オレンジライン含む）の方々には料金等のメリットがありますので利用されていると思います。一方、鍛冶屋地区の人にも利用したいお思っている人は多いですが今一つメリットが感じられません。もう少し工夫してください。	70～74 歳

便が外出電車等との時間が合わない。運賃が高い。町民に寄り添っていない。 「ゆたぼん号」で町民が喜んでいるとでも思っているのか。	70～74 歳
市民の移動の確保は公共の最も優先順位の高い業務と考えます。きめ細かいゆたぼん号のサービス提供は最も重要度の高い町の業務と位置づけられます。この政策の更なる取り組みを要望します。	70～74 歳

(バスに関するもの 24 件)

コミュニティバスの本数が少ない。最終バスが早すぎる。	60～64 歳
バスの本数が減って困っています。	40～50 歳代
コロナの影響でバス路線が廃止になり、ダイヤも減便となり、とても不便です。バスの本数が少ないため、1 台に乗る方が人数が多く不快。小さめのバスで本数を増加していただけるとありがたいです。町内や町内観光地をめぐる観光バスの運行があると他県からの旅行者が増え、町内の経済がよりまわると考えます。地域専用の無料バス（町民カードをみせれば無料）検討も願います。	40～50 歳代
鍛冶屋から駅までのバスを温泉場方面行のバスなみの本数になれば、利用者が増加すると思うし、SDG s の観点もこれを推進すべきだと思う。	60～64 歳
路線バス（湯河原～天保山～真鶴）が 9 時以降運休となり、困っている。（団地入口で乗降車）	70～74 歳
団地入口バス停からオレンジタウンまでは急な坂道が長く、高齢者には歩くのが大変である。バスがオレンジタウンまで来てくれることを希望します。	70～74 歳
湯河原－真鶴間のバス（団地入口を通るコース）の回数を増やしてほしい。以前は湯河原駅、真鶴駅へ行くのに利用していました。今は回数が減少しほとんど利用できません。運賃上げても回数を増やすことを希望します。	80 歳以上
今、湯河原駅～真鶴駅まで行っているバスがオレンジタウン内に来てくださったら少しは助かるのではないかな…	80 歳以上
路線バスの回数を減らされたため、コミュニティバスを利用していますが停留所が遠く不便。	80 歳以上
鍛冶屋のバスが減ってしまったので不便だなと思いました。 真鶴方面に行くバスも減ってしまったので、便利にしてほしいです。	20～30 歳代
最近バスの本数も減り、またエスポート行きのバスも 1 本もないので、せめて午前中に往復 1 本でもあれば助かる。	65～69 歳
コミュニティバスもオレンジタウン方面まで来てほしい。ニューライフまでもいい。	75～79 歳
近くにバス路線（団地下）があるものの朝・夕の時間が運行無しのため利用機会がない。今後自分で運転できなくなった時の移動の手段に不安あり。	60～64 歳
バスの回数が 1 時間に 2 本位ほしい。買い物や医療機関を使う時間帯。	80 歳以上
最終バスのみもう少し遅くまでしてほしい。鍛冶屋（オレンジタウン）から駅まで本数を増やしてほしい。	70～74 歳
町に行くのに高低差が大きいので、最近は往復の歩きは無理なので、昔のよう	80 歳以上

に1時間に1本は停ってもらえる定期バスを設置して欲しいです。その方が私たちの時間のやりくりが出来て有効です。コミュニティバスでは、一番近い停車場は下って、登ってバス停で結果バス停まで20分歩くので疲れるばかりです。	
バスの件、天保山経由バスの本数が少ない。	80歳以上
天保山経由のバスがあったので湯河原に来ましたが、バスが1日1本になった現状では、自動車免許を返納したら湯河原からの引っ越しを考えています。免許なしでは生活できません。	60～64歳
バスの運行が湯河原駅から真鶴駅へ朝8時台に1本、真鶴駅から湯河原駅へ朝1本・夕1本。高齢になると医療関係に用事が多くなります。現在住んでいる場所は、バスが通るようになると言われていました。通るようになったけど、今は用足しにはほとんど使えません。	75～79歳
将来は自動運転の公共交通で細かくバス停をふやす。他の地方では実験をしている所もある。乗り換えあとの巡回バスを考える。	70～74歳
暮らしやすい町・住みたいと思う町という観点から考えますと、以前に比べて交通がひどく不便になり、高齢がますます進む中、人口減少の点からも町の将来が懸念されます。オレンジタウン周辺に在住して約30年になりますが、当時は路線バスの本数が多かったのですが、現在は近くの本数が非常に少なくなり、真鶴駅行は朝8時03分の1日1本しかなく、湯河原駅行は朝8時27分、夜17時41分の1日2本しかなく、バスを利用するときは、コミュニティバスの「白沼田バス停」と「ゆうゆうの里前」バス停まで歩いて利用している状態です。	80歳以上
自分で動ける今はいいが、ゆくゆく心配している。四季の郷の方にもコミュニティバスが入ってきてくれたら…	65～69歳
鍛冶屋からのバスが少ない。	40～50歳代
バスの運行時間の増加。	75～79歳

(その他 3件)

今後もPR活動を続けてください。	70～74歳
町の都市計画を考える公共交通をどうするか、町役場を新調し、分散している施設を統合し、町民の利便性を図る。そうすると年寄などあちこち歩いていくこともない。都市計画も考え、観光についての利便性も合わせて考え、魅力ある観光施設を考える。市・町を再生している市町村があり、コンサルしている人もいる。とりあえず、ゆたぼん号の事を考えるよりか将来を見据えて議論して下さい。小さい事柄もよいが、議会も町も何をやっているのか町民はわからない。観光だけでは無理。会社を呼びこむとか。	70～74歳
移動販売みたいな車が来てくれるとありがたい。	65～69歳